

Let's署名

子どももおとなも楽しくすごせて、ゆとりも広がる

2023 秋の大運動_学童版チラシ

No.1 一保育・学童保育・子育て支援の充実を一

学童保育にワイワイと楽しいおやつや行事などのとりくみが戻ってきました。

このような何気ない日常には、子どもたちが育ちあうかわりがいっぱいです。

頭をよせ合って作戦会議、からだをよせ合って遊び、大きな笑い声で盛り上がる、ほっと一息、そんな様子に大人たちも元気づけられます。安心・安全ですこやかな学童ライフを守って行きましょう。

その思いを届けるのが『署名』という手段だよ。
みんなの気持ちが集まって、届いていく様子は
こういう流れ。



こういうことって
たくさんの人に
わかってほしいし
国の方針決めるときにも
知っておいてほしいよね

①と②を
みんなて
カンパロー



①署名の内容を確認しあって
賛同したら記入してもらおう



②周りの人にも内容を説明して
賛同者には署名してもらおう



⑤議会で採択された
ら、保育・学童制度
の充実に。制度や基
準や予算の向上に反映される。



④議員さんが
議会で保育・学
童保育の状況
を説明し、署名の採択を提案する

③議員さんに
議会に紹介して
もらえるよう
願う（紹介議員）



秋の大運動とは？ 働く保護者、保育者たちの願いをもとに、「秋の大運動」は毎年、保育・学童保育・子育て支援の充実のため国や大阪府や市町村に制度の改善を求めてきました。

誰もが安心して子どもを生み育てられ、子どもが元気に笑顔で育ってほしい。あたりまえのこととして入園・入所でき、子どもたちによりよい環境で育ってほしい…。でも、希望通りの入所ができない、保育室がギューギュー詰め、先生が大変そうで話しかけづらい、先生不足が理由でいろんな整備が進まない、保育料や経費の負担が重い…など「改善してほしいこと」は今もたくさん潜んでいると思います。秋の大運動では、こうした願いを署名にすることで、多くの人（友だち、会社の人、家族・親せき、地域の人たちなど）に知ってもらい、賛同を広げてきました。

署名は、国会・府議会・（市町村議会）に届けられます。また議員さんとも懇談し状況を伝えていきます。こうした活動を通じて保育所や学童保育の課題が多くのの人たちや議会に伝わり、改善につながってきました。今年も、子どもたちの豊かな育ちのために、保護者が安心して働き子育てできるように、保育者・指導員が元気に働き続けられるように、みんなのねがいを届ける秋の大運動を広げていきましょう。

学童保育をもっとよきて!

大規模つめこみ

子どもの声 私たちの ねがい

すべての子どもの
声がきかれ豊かに
育ちあえる
地域全体の
子ども施策の充実を!

学童保育の
整備・充実を



1~6年生まで学童保育を
必要とするすべての子ども
が入戸でき、安心安全に
子どもたちが通いたい
場となり、すこやかに
育ちあえる学童保育

保護者が安心して
子どもをあきらけれ、
仕事等と子育ての
両立した生活が
できるように

学童保育の人数基準は「おおむね40人まで」
しかし、施設が足りず、50人、60人、70人...
安全確保さえ不安な状況です。

指導員不足

指導員が長く働き
続け、よりよい仕事が
できるよう「常勤職員
の複数配置」「研修
充実」してほしい。



背景に
あるのは
「施設不足」
「指導員不足」
「基準・予算」
の低さ、
あいまいさ...



子どもがホッとしたり、お互いの関係を深めなが
ら育ちあう、仲間の中で光輝くなど、学童保育で
の育ちのだいご味が保障しづらい状況があり
ます。

待機児童問題

国の調査では、待機児童約17,000人。
でも実際は、学年制限や、学童保育が地域に
ないなど、入戸したいのに、申請書さえできない
子どもたち(潜在的待機児)が
もっと大勢います。

来年は学童保育
の人数がいっぱい
になるので4年生
は入れません。



学童保育の
待機児の多さは
上の学年...

これまでの仲間
たちと急に離れ
離れになります...

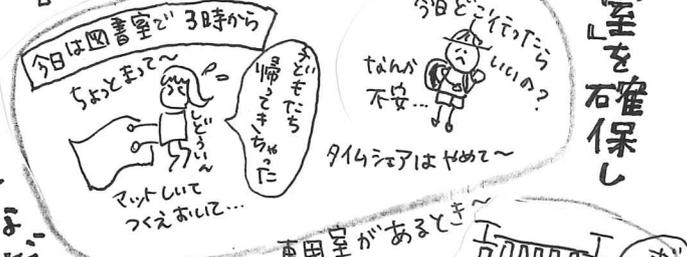


学童保育に通えなくなると
おうちで一人でゲーム...になる
子どもも... 見守り事業に...

専用施設は必要

専用室を確保し

専用室がないとき~



専用室があるとき~



トイレ整備の遅れ...

